

## プロとしての自覚を



中国新聞社編集局付 新見 豊

「教育は人なり」という。教育が十分な成果をあげるかどうかは、なによりも教師にそれにふさわしい人を得るか否かにかかっている。今日、教育の荒廃がしきりにいわれ、学校の周辺に学習塾が乱立していることの責任の一半は教師が負うべきだといっても過言ではなく、教師の資質、能力の向上が教育の発展のための基本的な課題であることは改めていうまでもない。

初等中等教育の改革を検討している臨教審の第三部会も、教員の資質向上に照準を合わせ、来春の基本答申に向けて審議を進めているが、従来の施策はややもすると「教員養成」という面に重点が置かれ、養成制度を手直しすれば事態は改善されるといった考え方に傾きがちであったのは否定できない。

教師の養成、採用、研修という最初の関門で、その資質、能力の向上を図ることが重要なのはもちろんである。現行の小学校四週間、中学校二週間の教育実習では短期間に過ぎるという意見は、いまに始まったことではない。妙なたとえだが、自動車の運転でさえ免許を取るまでに数十時間、マンツーマンの練習を

する。だが、児童・生徒に対する指導の仕方については、数十時間、個人教授を受けて教壇に立つ人が果たして何人いるであろうか。ほとんどは、その人なりに手さぐりで教師の道を歩んでいくほかはない。

教師に必要な条件について論じる場合、教師の教育に対する情熱、使命感が第一であると主張する人が少なくない。やる気があるかないかが問題なんだと精神論を持ち出す人が多く見受けられるのである。

だが、やる気さえあればこと足りるであろうか。教育への情熱が教師に不可欠の条件であることは疑う余地がないとしても、同時にまた教育の専門家、プロとしての力量と自覚が求められている。国語なら国語、数学なら数学それぞれの教科に関するエキスパートでなければならないのはもちろん、その教え方の技術を身につけていなければ十分とはいえない。

官公庁や民間の多くの職場は、オンザジョブトレーニング方式を導入し、専門家を育てているが、教員の世界はその気風を著しく欠いている。教師という職域でも専門性を錬磨することが強く要請されているのである。

## 英語科学習指導法の見直しを

広島市教育センター指導主事 福原 紘治郎

生徒自らが主体的に学ぶ態度を養うための手がかりを得るために、従来行われている学習指導を、2つの観点から見直してみたい。

## ◎形式重視と内容重視の文型練習

新出事項を文型練習によって理解、定着させることは重要である。しかし、形式面を重視するために、機械的な文型練習になってはいないだろうか。

次の例文は現在完了形における動詞の置換に着眼点を置いた文型練習である。

- ① Have you ever seen a lion?
- ② Have you ever killed a lion?
- ③ Have you ever eaten a lion?

have + p.p. のしくみを教えたいために、②、③のような奇異な例文が出てきたと思われる。非現実的な英文をいくら練習しても、表現レベルに高めることはおろか、理解させることも不可能であろう。

一方、形式重視の文型練習と意味・内容を重視した文型練習を併用すべき場合がある。

例えば、New Horizon I Lesson 5 の Key Sentence は You have a watch. (時計を持っている。) であり、本文では次のようになっている。

Ken : This is my tape recorder.

Kumi : ① You have a good tape recorder.

(すてきなテープレコーダですね)

Ken : Thank you.

新出事項の Key Sentence と④の間には、意味のずれが生じている。しくみを理解させるための Physical Practice を導入時に行い、読みの活動の際に、意味・内容を考えた Mental Practice を行うことによって生徒の言語感覚を養うこともできるであろう。語句や文は前後関係で意味の差異が生じることを

早い段階で気づかせることは、その後の英語学習に大いに役立つと思われる。さらに、場面や状況を考えた文型練習により、生徒の読みの視点も変わり、概要や要点をつかむ基礎的な能力を養うことになるであろう。

既習事項と意味・内容を比較対照させることにより、新出事項を導入する方法もある。

- ⑤ { He can play baseball very well. (新)  
= He is a very good baseball player. (既)
- ⑥ { Give me something to eat. (新)  
= I am hungry. (既)
- ⑦ { I know how to drive a car. (新)  
= I can drive a car. (既)

これらの例文を提示することによって、生徒の知的好奇心を刺激するとともに、幅広い表現力を身につけさせることになるであろう。

## ◎Accuracy と Communicability

乱暴な言い方になるかもしれないが、意志伝達活動の立場から考えると、次の3文はいずれも OK であろう。

⑧ He go to school by bus.

⑨ I ∧ playing tennis now.

⑩ Here is three girls.

我々英語教師は生徒に完璧な英文を求め、とくに、語形変化(活用)や機能語に敏感すぎる傾向がある。三単現の動詞や複数名詞の語尾などを「重要事項」として教えたために英語嫌いの生徒をつくり出してはいないだろうか。話す活動においては、「正確さ一辺倒」から「伝達性重視」への意識の転換が、生徒の生き生きとした活動を保証するであろう。教えたらずぐ理解させるという指導理念だけでなく、3年かかって中学英語を習得させればよいのだというおおらかな気持ちを持って生徒に接することも肝要であろう。

研修講座

# 確かな実践を求めて

—中期分（7月下旬～8月）研修講座より—

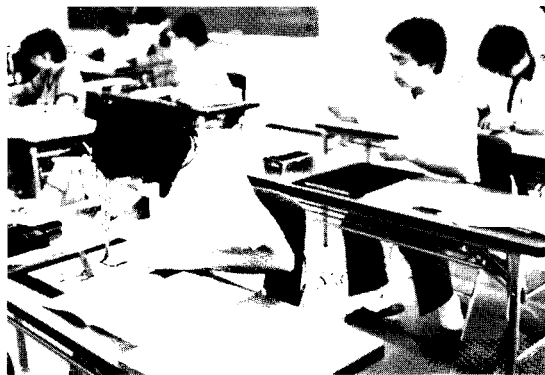
ピタッと止まったこの瞬間！  
▶小学校体育科実技講座



▲マイクロコンピュータ講座

—中期分研修参加者数—

延べ 5,155名



▲中学校国語科書写実技講座



◀陶芸講座



▲障害児教育実技講座

子供の姿を思いうかべながら……  
—一回転ピン式ボーリングを製作中—

### 受講者の声

平和教育講座に参加して  
とにかく感動的なお話で、平和教育の大切さを今日ほど感じたことはなかった。「安穏とした生活の中で忘れがちだが、今こそ若者たちは危機意識をもつこと、そしてそのための教育の大切さ」について話されたことが心に残った。明日からの教育実践に生かしていきたい。また、心を開いて人と話し合うことを心がけたい。

## ＝ 教 育 相 談 室 か ら ＝

Q

お こ た え し ま す

A

Q. 登校拒否の子供がいるのですが、どのように指導すればよいでしょうか。また、保護者にはどのように対処すればよいでしょうか。

## A. ◎登校拒否についての理解を

軽い登校拒否を起こしている子、すでに相当期間登校を拒否している子等いろいろあるでしょうが、登校拒否を予防する意味でも急いで登校拒否について、すでに出ている本もありますので、学習して既存の知識の再点検をしてください。

ケースによって全く逆の対応をしなければならない程多様なものがあり、また先生の誠意、親切、努力がかえってマイナスになるケースもたくさんあります。一般に起こる問題行動とは少し性質の違う配慮がいる部分もあります。

## ◎保護者の情緒が安定するよう援助を

学校を休むと保護者は一番に学力が落ちると焦ります。最初に担任に相談がきます。担任としても一日も早く登校させたいし、ひどくならないうちにと、いろいろな思いに駆られるのは当然です。学校に相談する前に、保護者がなだめたり、すかしたり、父親がたたいたりするケースもあります。たたかれれば学校に行くようなら、これは単なるずる休みです。登校拒否の子はたたいたぐらいでは学校に行けるようにはなりません。一番大切なことは子供の気持ちを大事にして、そっとしておくことが最良の策であることを保護者に言ってあげましょう。

## ◎しばらく静観を

登校拒否について、校長先生、教頭先生、学年の先生等で、既刊の本などをもとに学習

してください。その間学校も家庭も登校に關しての働きかけ、刺激を一切中止して静観してください。家庭訪問で先生と何でもしゃべるようになったら、直接的に本人が心の負担を感じるようなことばをさけながら、学校行事やクラスの皆のことなど話してください。また手紙を書いたり、電話等で誕生会の話をしたついでに、プレゼントなど届けたりしてください。ただし学習時間帯をはずした時間にしてください。学校は休みますが、潜在的に一番ひっかかっているのは登校の事です。

## ◎友達と遊ぶ機会を

登校のことは一切触れないように、外に出て友達と遊んだり、友達の家に遊びに行ったり来たりできるように配慮してやりましょう。保護者とは常に連絡をとり合って、子供の状態をよく把握するようにしましょう。

## ◎学校へ心が向いたら

日常生活の中で学校へ心の動く気配が見えだしたら、登校させようとする刺激は一切さけて、授業時間帯以外の時間に散歩等に出かけ、学校に近づいてみた上で、子供自身で登校拒否の壁をのり越えられるよう心の準備をさせてください。

◎教育センターの相談室を先生も保護者も子供も共に御利用ください。

## 主な相談の件数（昭和60年4月～9月）

— 総件数 748件 — 広島市教育センター

区 分	計	就学前	小学校	中学校	高 校
登校拒否	165(57)	3(3)	86(25)	56(19)	20(10)
友達関係	50(43)	3(3)	17(16)	19(17)	11(7)
反抗・乱暴	38(26)	・	13(13)	22(10)	3(3)
学業不振	23(18)	・	10(9)	7(6)	6(3)
内気・消極	18(12)	2(2)	2(2)	12(6)	2(2)

※数字は延件数、( )内は実数

施設・設備紹介  
(2)

# 理科関係研修室

教育センター1階には、第1実験実習室（生物・化学）、第2実験実習室（物理・地学）、第1製作実習室（技術・工芸）などがあり、多数の方々に御活用いただいています。

今回は、理科関係研修室にある教育機器の中から、走査電子顕微鏡と岩石切断機を取り上げ、その活用方法について簡単に紹介します。

### 走査電子顕微鏡

【8万倍まで拡大することができます】

電子顕微鏡は倍率が30～80,000倍で、解像力は光学顕微鏡の100倍の性能を持っています。また、試料を立体的に観察することができます。なお、試料は光学顕微鏡のように、薄い切片を作る必要はありません。従って、光学顕微鏡で観察できなかったものを容易に見ることができます。例えば、昆虫の複眼、アリの羽、花びら、花粉の表面などです。また写真撮影も簡単で、教材作成にはとても便利です。

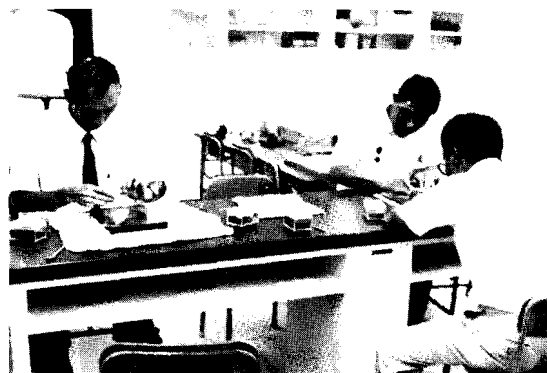


ヒメジョオン茎の横断面 ×1,000

### 岩石切断機

【岩石の組織標本がつくれます】

本来は岩石薄片を作製するために、岩石を薄い板状に切断することを目的とした機械です。しかし、小学校6年生「大地のつくり」におけるたい積岩標本や中学校3年生「大地の変化」におけるたい積岩や火成岩の組織標本を作ると観察が大変楽になります。

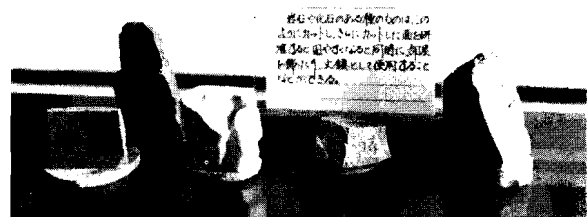


◀ 岩石薄片を製作中です

【岩石標本の文鎮もつくれます】

岩石標本の一面を切断して研磨すると組織標本としても使用できますが、さらにカット面を増やすと、文鎮としても使用できます。

また、岩石を整形すれば、岩石標本、組織標本、文鎮、装飾用の4つの機能を持たせることができます。





# 教育センターひろば



## 教養講座の御案内

- \* 講師 児童文学者  
江 祥 智 先生
- \* 演題 本・大人・子ども —教育の自衛—
- \* 日時 昭和60年12月5日(木) 14:30~
- \* 場所 広島市役所 (2階講堂)
- \* 対象 教職員、社会教育関係職員

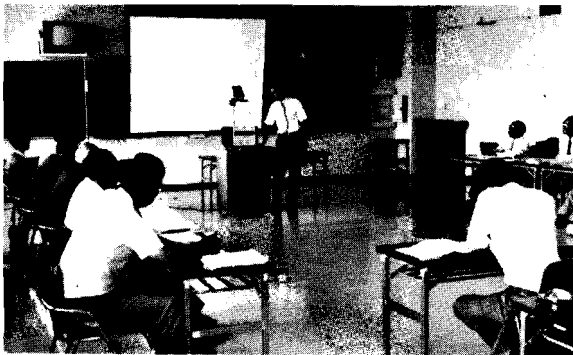
### ~~~~ 講 師 の 紹 介 ~~~~

一貫して少年時代にこころの原型を求めた作品を発表しておられる児童文学者です。一人の中学生の旅立ちを物語にした「山のむこうは青い海だった」など数多くの作品を発表しておられます。

## 教員特別研修生

今年度後期は次の方々が、それぞれの専門分野で研修を進めておられます。

- \* 音楽科教育：宮下俊英教諭（亀山南小学校）  
研修題目：個を生かしたグループ合奏の指導法の研究
- \* 特別活動：広兼明子教諭（南観音小学校）  
研修題目：ねらいにそった学級集会活動にするための指導法に関する研究
- \* 生徒指導：香川豊志教諭（安西中学校）  
研修題目：グループ指導による生徒指導のすすめ方についての研究



研修報告会

表紙絵 広島市立戸坂中学校教諭 福 長 弘 志  
題 字 広島市教育センター指導主事 佐々木英美子

## 昭和60年度研究協力員

教育センターでは、教育実践の場の実態に即した研究をすすめるために、市内の小・中・養護学校、幼稚園の先生方に研究協力員をお願いしています。

### 昭和60年度研究協力員氏名

研究領域	研究協力員氏名	所属校(園)名
学級経営	有田 啓子	神崎小学校
	尾形 完治	長東西小学校
	田坂 明子	梅林小学校
	素利 典子	天満小学校
	浜岡 昭美	広瀬小学校
	今村 千ヨ	伴東小学校
	山口 節子	中野東小学校
	村川 伴子	口田小学校
	下村 博子	緑井幼稚園
	山口 ひとみ	新和幼稚園
上馬場 智子	福木幼稚園	
生徒指導	吉岡 正彦	本川小学校
	増原 珠美	中島小学校
	中本 健治	竹屋小学校
	松岡 邦泰	早稲田小学校
	沖田 博子	大町小学校
	平田 和彦	観音中学校
	竹本 康明	安佐中学校
伊藤 圭子	仁保中学校	
伊藤 英二	広島養護学校	
国語科教育	筒井 ふみ子	伴 中学校
音楽科教育	住田 雍子	千田小学校
技術・家庭科教育	松重 修	織町中学校
英語科教育	福崎 穰司	温品中学校
特別活動	内藤 邦彦	黄金山小学校

## 編 集 後 記

親しまれる所報として号を重ねてまいりましたが、いかがでしょうか。

本年度の研修講座も残すところあとわずかとなりました。参加された先生方が、各学校等でその成果を生かした実践をされることを願っています。